

社長コンプライアンス宣言



川崎重工グループはグローバル企業として世界各国で幅広い事業を展開しており、国籍や文化的背景の異なる人々が数多く働いています。「川崎重工グループ行動規範」は、世界中で働く川崎重工グループの全ての役員と従業員が行動するに際して、判断のよりどころとなるべき倫理基準として定められています。役員および従業員は、事業活動を行うにあたり、常に行動規範の定める内容を遵守しなければなりません。

川崎重工グループの企業活動は、さまざまな形で社会とつながり、社会や環境に影響を与えています。当社グループが社会・環境と共生し、企業価値を向上

させ続けていくためには、従業員・お客様・お取引先・株主・地域社会など、当社グループを取り巻くすべてのステークホルダーからの要請に応え、信頼を築いていくことが重要です。「川崎重工グループ行動規範」は、当社グループが、グループミッション「世界の人々の豊かな生活と地球環境の未来に貢献する”Global Kawasaki”」の実現に向けて、社会に貢献する製品・サービスを提供することに加え、公正な事業慣行、腐敗防止に向けた取り組みや、環境・人権への配慮など、事業活動全般を通じて企業として正しく行動し、ステークホルダーと対話を続けながら社会的責任を果たしていくことを目指しています。

私は、社長として、ここに「『川崎重工グループ行動規範』は、世界各国・地域の全役員・従業員が一丸となり、事業活動において常に正しく行動するためのものであると深く認識し、いかなる困難な状況においてもコンプライアンスを徹底するとともに、ステークホルダーとの対話を重視し、本行動規範に則して意思決定し行動する」ことを宣言します。

皆さんも、グループ行動規範に則して意思決定し行動するようお願いします。

グループの全員が模範となるよう心がけ、お互いの啓発に努めてください。さらに各部門では、業務遂行に際して知っておくべ

き関係法令や規則、規程類の把握・理解に努めることで、ルール遵守を徹底してください。この努力は必ず川崎重工グループを強くすることにつながります。

全員で力を合わせ、より一層社会から信頼され、誇りを持って働くことのできる川崎重工グループを築きあげていきましょう。

2020年6月

代表取締役社長執行役員

橋本 康彦